



平成八年第一回定例会 (三月八日～二十二日) 概要

平成八年度当初予算など可決

平成八年第一回小浜市議会定例会が三月八日に招集され、会期を三月二十二日までの十五日間と決定し、直ちに審議に入りました。

今定例会には、「平成七年度小浜市一般会計補正予算(第五号)」「平成八年度小浜市一般会計予算」などの議案四十三件が上程されました。

初日の八日は、会期決定の後、陳情の撤回について承認し、引き続き、「平成七年度小浜市一般会計補正予算(第五号)」など議案十一件が上程され、質疑、採決を行い、全議案を原案どおり可決しました。

続いて常任委員の所属変更を行い、新しい常任委員を決定しました。

(新所属は別記のとおり)

次に副議長の辞職願いが提出され、これに伴い、副議長辞職が日程に追加され、許可の後、欠員に伴う副議長選挙が行われ、第四十代副議長に河端勝次議員が当選されました。

続いて、各団体から提出された陳情八件をそれぞれ所管の常任委員会に付託し、散会しました。

十一日には、「平成八年度小浜市一般会計予算」など議案三十二件が上程されました。平成八年度の一般会計、特別会計、企業会計のそれぞれの予算規模は次のとおりです。

続いて、各団体から提出された陳情八件をそれぞれ所管の常任委員会に付託し、散会しました。

す。

〔一般会計〕

一四六億四一七万九千円

〔特別会計〕

八五億三四一三万一千円

〔企業会計〕

九億三四三三万円

提案理由の説明に先がけて市長から、「二期目の任期の仕上げる年でもあり、「開かれた市政」「約束できる市政」「実行する市政」を政治信条とし、施策実現に向けて全力を挙げて取り組みたい」との表明がなされた。

十一日は、上程されました

予算、条例等の議案に対して、質疑を行い、各所管の常任委員会に付託しました。

翌十二日と十三日を休会とし、十四、十五日の両日、本会議を再開。

九人の議員が市政各般にわたり、一般質問を行いました。

(二般質問ハイライトは別記のとおり)

十六日から二十一日までを休会とし、その間、各常任委員会を開催して、付託議案の審査を行いました。

3月定例会日程

8日	本会議 会期決定、陳情の撤回、補正予算上程、質疑、採決 常任委員の所属変更 副議長選挙 陳情
9日	休会
10日	休会
11日	本会議 議案(予算・条例)上程、質疑、委員会付託
12日	休会
13日	休会
14日	本会議(一般質問)
15日	休会
16日	休会(委員会審査)
21日	休会(委員会審査)
22日	本会議 閉会中の継続審査 常任委員長報告 質疑、討論、採決 意見書、質疑、採決 議案上程、質疑、採決

人事

公平委員会委員 小泉吉且氏
 監査委員 杉山正夫氏



第四十代副議長 河端勝次

整備等々重要課題が山積していますが、これらの実現に向けて議員一丸となって取り組んでいるところであり、市民の皆様方の一層のご支援、ご協力を心からお願いたしました。ご挨拶いたします。

三月定例会におきまして副議長に就任させていただきました。もとより微力ではございますが、はじめに力一杯努力する所存でございます。

新幹線、リゾートライン、近畿自動車道敦賀線など高速交通網をはじめ、福祉の充実、環境

二十二日に本会議を再開し、まず、陳情五件を閉会中の継続審査と決定しました。続いて、各常任委員長から付託議案についての審査経過、結果が報告されました。この後、各委員長に対する質疑並びに討論、採決を行い、全議案を、原案どおり可決しました。

続いて、陳情三件を採択し、引き続き、意見書二件を可決

しました。

次に議案一件が、上程され、質疑、採決の結果、原案どおり可決しました。最後に人事案件二件が上程され、採決の結果、公平委員会委員及び監査委員の選任（別掲）に同意しました。

これをもって、今定例会に付議されました事件を全て議了し、閉会しました。

議案番号	議案及び結果	件名	提出者	審議結果
議案第1号	議案第11号	専決処分につき承認を求めることについて	市長	原案承認
議案第2号	議案第12号	平成7年度小浜市一般会計補正予算(第5号)	市長	原案承認
議案第3号	議案第13号	平成7年度小浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	市長	原案承認
議案第4号	議案第14号	平成7年度小浜市加斗財産区運営事業特別会計補正予算(第1号)	市長	原案承認
議案第5号	議案第15号	平成7年度小浜市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	市長	原案承認
議案第6号	議案第16号	平成7年度小浜市老人医療特別会計補正予算(第2号)	市長	原案承認
議案第7号	議案第17号	平成7年度小浜市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	市長	原案承認
議案第8号	議案第18号	平成7年度小浜市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	市長	原案承認
議案第9号	議案第19号	平成7年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計補正予算(第3号)	市長	原案承認
議案第10号	議案第20号	平成7年度小浜市西津東部地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	市長	原案承認
	議案第21号	平成8年度小浜市国民健康保険事業特別会計予算	市長	原案承認
	議案第17号	平成8年度小浜市簡易水道事業特別会計予算	市長	原案承認
	議案第18号	平成8年度小浜市老人医療特別会計予算	市長	原案承認
	議案第19号	平成8年度小浜市老人医療特別会計予算	市長	原案承認
	議案第20号	平成8年度小浜市農集集落排水事業特別会計予算	市長	原案承認
	議案第21号	平成8年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計予算	市長	原案承認
	議案第22号	平成8年度小浜市西津東部地区土地区画整理事業特別会計予算	市長	原案承認
	議案第23号	平成8年度小浜市国民健康保険事業特別会計予算	市長	原案承認
	議案第24号	平成8年度小浜市西津東部地区土地区画整理事業特別会計予算	市長	原案承認
	議案第25号	平成8年度小浜市水道事業会計予算	市長	原案承認
	議案第26号	小浜市議会議員及び小浜市長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について	市長	原案承認
	議案第27号	小浜市選挙公報の発行に関する条例の一部改正について	市長	原案承認
	議案第28号	小浜市活性化基金条例の制定について	市長	原案承認
	議案第29号	小浜市市税条例の一部改正について	市長	原案承認
	議案第30号	小浜市国民健康保険条例の一部改正について	市長	原案承認
	議案第31号	小浜市営体育施設の設置及び管理条例の一部改正について 小浜市公の施設の管理委託に関する条例の一部改正について 小浜市保育所設置及び管理に関する条例の一部改正について	市長	原案承認

総務常任委員会	委員長	保宏勝一彦雄
	委員	泰嘉利定貞
	委員長	野谷岸村藤
	副委員長	石岡深浜野山

建設常任委員会	委員長	明弘男彦剛司
	委員	益明和一
	委員長	子本橋尾上
	副委員長	杓山岡石松村

産業経済常任委員会	委員長	雄二義司晃治
	委員	正源勝高
	委員長	尾尾崎谷本本
	副委員長	岡水山新福岡

教育民生常任委員会	委員長	郎夫子次一昭
	委員	一貞潤勝建正
	委員長	野口畑端川橋
	副委員長	中山川河宮木

議 案 及 び 結 果

【意見書】 意見書案第1号 意見書案第2号 意見書案第3号	陳情第8号	陳情第5号 陳情第6号 陳情第7号	陳情第3号 陳情第4号 陳情第5号 陳情第2号 陳情第3号 陳情第4号	陳情第1号 陳情第2号 陳情第3号 陳情第4号 陳情第5号 陳情第12号	【陳情】 H7 陳情第5号 H7 陳情第12号	議案第45号 議案第46号	議案第42号 議案第43号 議案第44号	議案第39号 議案第40号 議案第41号	議案第36号 議案第37号 議案第38号 議案第39号	議案第33号 議案第34号 議案第35号	議案第32号 議案第33号 議案第34号 議案第35号
新たな「食料・農業・農村基本法」の制定を求める意見書 寒冷地手当の見直しに関する意見書 地方分権の実現を求める意見書	住専処理への公的資金導入に関する意見書の採択についての陳情	住専処理に関する意見書採択を求める陳情書 住専処理に国民の税金を使わないように求める意見書採択に関する陳情書	「米兵暴行事件に関する意見書」採択の陳情書について 寒冷地手当に関する陳情書 寒冷地手当の支給水準を引き下げる見直しを行わず改善を求める意見書に関する陳情書	学習指導要領の抜本的見直しを求める陳情書 人権擁護に関する「条例」もしくは「宣言」の制定についての陳情書 学習指導要領の早期改訂を求める陳情書 新たな「食料・農業・農村基本法の制定」を求める陳情書 寒冷地手当に関する陳情書について	学習指導要領の抜本的見直しを求める陳情書 人権擁護に関する「条例」もしくは「宣言」の制定についての陳情書 学習指導要領の早期改訂を求める陳情書 新たな「食料・農業・農村基本法の制定」を求める陳情書 寒冷地手当に関する陳情書について	公平委員会委員の選任について 監査委員の選任について	青年学級の開設について 小浜市母子家庭等医療費の助成に関する条例の一部改正について	多田川水系多田川及び森川を二級河川に指定することに対しての意見について 若狭消防組合規約の変更について	小浜市農産物加工施設委託条例の一部改正について 小浜市道路占用料徴収条例の一部改正について 小浜市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について 小浜市簡易水道設置条例の一部改正について	小浜市衛生管理施設及び管理条例の一部改正について 小浜市交流ターミナルセンターの設置及び管理に関する条例の制定について	小浜市国民健康保険条例の一部改正について 小浜市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について 小浜市衛生管理施設及び管理条例の一部改正について 小浜市交流ターミナルセンターの設置及び管理に関する条例の制定について
議員	〃	〃	〃	〃	団体	〃	〃	〃	〃	〃	〃
原案可決	〃	〃	採択	採択	撤回	原案同意	〃	〃	〃	〃	〃

一般質問 ハイライト

3月定例会の一般質問は、3月14日、15日に行われ、杓子議員、深谷議員、福本議員、川畑議員、岡（明）議員、山本議員、岡（泰）議員、山崎議員、岡尾議員の9名が、市政各般にわたり、質問を行いました。

（質問と答弁の主な要旨は次のとおり）

行政改革

Q 行財政を取り巻く環境が厳しい本市において、行政改革推進にあたり行政全般の総点検の検討方法と、その検討結果を市政へどのように反映させていくのかお尋ねしたい。

A 行政改革の基本的な考え方は、昭和六十年行政改革大綱の総括と、社会経済情勢の変化に伴い市民の行政ニーズの多様化に対応できる行政システムの構築を目指すものであります。行政改革大綱策定においては、小浜市行政改革推進委員会において検討・研究をいただいています。

委員会では、事務事業の整理合理化、組織機構・定員管理の適正化、歳入の適正化と財源確保、補助金制度の見直しの四つの課題について検討されており、特に今の社会ニーズに合った事業の推進、電算導入の拡大、公共施設の管理委託等整備統合、適正な行政手続の推進、組織機構の見直し、職員研修の積極的な推進、自主財源など収入源の確保の検討と各補助金制度の見直し等を検討され、近く報告

される予定であります。また、市政への反映については、行政改革の達成年度は平成十二年を目処としており、可能なものから順次実施の方向で取り組んでまいります。

南川大橋周辺整備

Q 小浜市のイメージアップについて、国道二七号から小浜縦貫線道路に入り最初目に入る南川大橋（現在建設中）について、この橋を小浜市街地へ入る表玄関として位置付け、シンボルとして、周辺河川敷を有効に活用し、水辺空間を活かした市民の憩いの広場として新しい市のシンボルゾーンに整備してはどうかお考えをお尋ねします。

A 南川大橋については、平成八年中の完成を目指し、最終段階の工事設計にあたり、周辺の豊かな自然環境との調和を図り、落ち着いたデザインを採用しました。

また、平成七年九月に若狭流域河川環境管理基本計画策

定委員会が設置され、南川における河川空間の適正な保全と利用について検討が行われており、南川大橋上下流周辺については、親水性の高い河川環境整備の創造が図れるものと思われれます。

近畿自動車道 敦賀線

Q 嶺南地域の幹線道路は国道二七号のみであるため、夏季の交通渋滞、阪神・淡路大震災による名神高速道路の迂回路としての渋滞と路面の損傷により地域住民の日常生活と経済活動に大きな障害となっております。これらのことから近畿自動車道敦賀線の早期完成は嶺南地域住民が強く求めていることであるの見通しについてお尋ねいたします。

A 近畿自動車道敦賀線につきましては、阪神・淡路大震災により国においても名神高速道路のバイパス的基幹道として、その重要性が再認識されており、舞鶴東

岡津間については平成十五年頃を目指し現在設計協議が進められています。また、岡津く敦賀間につきましては、今年の秋に国土開発幹線自動車道建設審議会において整備計画路線への格上げが審議されると聞いており、現在本市においても敦賀までの区間が一斉に整備計画に組み込まれるよう運動を展開しています。なお、最近になって近畿自動車道敦賀線を都市計画決定により進めていくという見解が示され、そうなること、供用開始も早まることとなります。

財政

Q 本市の財政問題について、本市のかかえている市債の返済等、将来の見通しはどうか、また平成八年度の市政基本施策の中で地方行財政を取り巻く環境は厳しいものがあると、行政改革委員会の指摘を受けて実施の方向で検討していることですが、どのようなことを検討されているのか、具体的な内容をお聞かせ

また、平成七年九月に若狭流域河川環境管理基本計画策